

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 3年 1月 25日

協議会名:いすみ市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小湊鐵道株 いすみ循環-1	市役所大原庁舎～長者町駅～ いすみ医療センター～市役所 大原庁舎	<p>前回の評価、平成31年度(令和元年度)地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会における委員の助言として、需要・効果等のデータ分析と調査の必要性、グルメや観光分野(いすみ鉄道等)の連携の重要性を指摘いただいたところ。</p> <p>現在、上記指摘を受け、地域公共交通計画の策定と並行して需要調査等を来年度実施予定。 また観光分野(いすみ鉄道等)との連携を目指し、土曜日の運行を開始した。公共交通を利用した観光モデルコースの作成に取り組んでいる(広く周知し、動画も作成予定)。</p>	A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	<p>補助対象期間(令和元年10月から令和2年9月)の利用目標22,000人のところ、実績は22,795人(うち75歳以上無料パスポート使用者が9,857人)という結果となった。</p> <p>利用者増は実現したが、コロナ禍により年配者が外出を控えたのか、65歳以上無料パスポートの利用者数が前年度に比べて大きく減少した。</p>
小湊鐵道株 いすみ循環-2	市役所大原庁舎～長者町駅～ 房信夷隅町支店前		A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	
小湊鐵道株 いすみ循環-3	市役所夷隅庁舎前～下布施～ 市役所大原庁舎		A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	
小湊鐵道株 いすみ循環-1'	市役所大原庁舎～長者町駅～ いすみ医療センター～市役所 大原庁舎		A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	
小湊鐵道株 いすみ循環-2'	市役所大原庁舎～長者町駅～ 房信夷隅町支店前		A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	
小湊鐵道株 いすみ循環-3'	市役所夷隅庁舎前～下布施～ 市役所大原庁舎		A	計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	
					<p>感染予防対策を十分に行ったうえで、高齢者の利用促進を引き続き行っていくと同時に、収支率を回復させるためにも若年層(観光客等も含む)の需要を掘り起こすような調査・啓発・施策が肝要と考えられる。</p> <p>また、アフターコロナを見据えた新たな試みを模索していきたい。</p>

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 3年 1月 25日

協議会名:	いすみ地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>バス交通に関しては、交通空白地帯の解消と交通弱者対策に対応するため、JRやいすみ鉄道など民間交通機関との接続の配慮など利便性の向上を図りながら運行を継続してきているところであるが、運行には多額の経費を要しており、路線の維持存続は課題となっている。</p> <p>今後も市民が将来にわたって安心して暮らせる生活環境の確立と、地域経済力の向上に資することを目的に、地域公共交通確保維持改善事業を活用することにより、今後も行政負担を軽減しつつ、継続的なバス運行の維持・確保を図っていく必要がある。</p>